

アイリス Letter

保護者の皆様へ

2022年5月31日発行
第2号
広島女学院中学高等学校



聖書のことば

イエスは、「もし信じるなら、神の栄光が見られると、言っておいたではないか」と言われた。

ヨハネによる福音書 11章40節

5月11日、3年ぶりに体育大会を実施しました。グリーンアリーナが会場となるのは初めてでした。中1から高3までの全学年が一同に集まる行事です。5色に分かれた入場行進を見ることができた時、心から感謝しました。学年ごと、色ごとの競技を応援する時間がとても短く感じられました。最初から最後まで、生徒の生き生きとした姿から、元気をいっぱいもらいました。

5月21日には、PTA総会、学級懇談会（学年集会）が行われました。これも3年ぶりの開催で、多くの保護者の方に参加していただきました。ありがとうございました。

今年度は、感染対策をしながらも、今までできなかった行事や教育活動をしっかり実践していきます。放課後の活動も、学年、中高を超えたつながりを大切にできるようになりました。本来3年間で身につけていくことを、短い期間で習得していかなければなりません。しんどい時は、しんどいと言える環境も大切にしながら、進んでいきたいと思えます。そんな毎日の積み重ねによって、学校全体のパワーやエネルギーが満ちあふれていくように感じています。

コロナ禍の3年間で、世の中の方向は、より優しく、より平和にとはなりません。その分、見なくてはいけなかったことが見えるようになったともいえます。今できること、それは、自分たちが取り組んでいることを、まじめにやり続けることです。そして、人のためばかりに時を使っていると思うことや、遠回りばかり選んでいると思うことさえも厭わずやること、そして共に歩む仲間をつくることです。保護者の方とも、一緒に過ごす時間を多くもっていただきたいと思えます。

(校長)



体育大会

5月11日にグリーンアリーナで体育大会が開催されました。今回は、3年ぶりに学年揃っての、そしてグリーンアリーナでの初めての体育大会でした。

競技は徒競走から始まり、学年種目、五色対抗種目など盛りだくさんでした。

中1の「台風の目」は、小さな体で竹竿にしがみつ元気いっぱい走り回る姿に元気をもらいました。中2の「跳んだもん勝ち」は、今年度から高2から中2の種目が変わり、中2には難易度が高いかと思っておりましたがクラスみんなで一致団結し、見事に何度も跳ぶことができていました。中3の「大玉運び」は、今回から導入された新競技です。各色の大きな球を全員で運ぶ光景は、ダイナミックでスピーディで体育大会を大いに盛り上げてくれました。高1・高2の「ダンス」は、昨



年度、クラスで作ったダンスをそのクラスだった人が中心となり全員に教えたものです。短い準備期間だったにもかかわらず、個人個人のダンスはもちろん隊形移動まで見事でした。高3は「むかで競走」。高校生活最初で最後の体育大会となりましたが、担任の先生も含め、クラスみんなで声を掛け合い、息を合わせて進

んでいく姿を見せてくれました。制限など色んなことはあっても、とにかく楽しむというこの学年らしい姿勢に、感動を覚えました。体育大会の花形であるリレー種目は、クラス対抗リレーに五色対抗リレーがありました。体育館だった影響からか運動不足からか、転倒してしまう生徒が多かったように感じましたが、それもまたリレーの醍醐味で、泣いたり笑ったりたくさん名シーンが生まれました。そして、女学院の体育大会と言えば「着せつけ競走」。高3の生徒が考えた仮装を、それぞれの色ごとに先生に着せつけていきます。徐々に、完成していく仮装に期待が高まっていきます。完成後は、会場内を一周。観客席からは、大きな歓声（悲鳴！？）が上がっていました。

今回は、久しぶりな上に勝手の分からない場所での開催でした。それでも、係の生徒や教員が、事前の周到な準備と当日裏方として走り回ることで、何とか成功裏に終えることができました。多くの支えに感謝しかありません。

学年を超え、応援する姿、協力する姿、臨機応変にサポートし合う姿、決して日頃の学校生活では見ることのできない姿です。こういった行事を通じ得られるものは非常に多いです。この経験を通し得たことを、日ごろの学校生活の中にも活かしてもらいたいです。



このような状況にはありますが、皆様のご協力によって、開催できたことに感謝するとともに、来年度はよりパワフルに、何の制限もなく行えることを祈るばかりです。楽しい一日をありがとうございました。



(体育科)

《中2》遠足

中2は遠足で広島市青少年野外活動センターに行きました。あいにくの天気でしたが、グループに分かれて、薪割り、火付けを行い、その火でお湯を沸かして各自持ってきたカップスープなどを食べました。薪割りは初めての人も多かったですが、怪我なく安全にすることができました。苦労して作ったカップスープは、いつもよりも少しおいしく感じたのではないのでしょうか。雨が降る中、生徒の皆さんよく頑張りましたね。



(中2学年会)

《中3》遠足

中3は「みよし風土記の丘」と「みよしあそびの王国」に行きました。風土記の丘では実際の古墳を目にしたたり、併設されている歴史民俗資料館では多くの展示品に加え、実際に出土した古墳時代の須恵器の実物を触ることができたりと、貴重な経験ができました。続くあそびの王国では、小雨が降るあいにくの天気ではありましたが、様々な遊具で遊ぶことができました。また三次きんさいスタジアムを開放していただき、グラウンドの芝生の感覚やベンチの感触を体験できた他、そこで昼食をとることもできました。新しいクラスの友人との絆も深めることができ、充実した一日となりました。

(中3学年会)

《高2》遠足

高2は福山市にある遊園地「みろくの里」に行ってきました。チケットが配られ、入園すると生徒はあっという間に、それぞれ目当てのアトラクションへと向かっていきました。平日のため待ち時間もほとんどなく、満足いくまで楽しめたのではないのでしょうか。食事も一人前としてはかなりの量が提供されていましたが、多くの生徒がペロリとたいらげていました。さすが、高校生。

途中から小雨となりましたが、しっかりと遊び、しっかりと食べ、充実した一日でした。

(高2学年会)

《高3》遠足

高3はフォレストパークと鷺羽山ハイランドにそれぞれ1クラスずつ、倉敷に3クラス行き、あいにくの空模様の中、春の遠足を楽しみました。

フォレストパークでアスレチックをしたクラスは雨にも負けず体を動かし、鷺羽山のクラスは小雨の中、貸し切り状態の園内で自分の限界のアトラクションに挑戦。倉敷の3クラスは美観地区をのんびり散歩したり、絵付け体験をしたり、大原美術館で心の洗濯をしたりと思いつきに有意義な時を過ごすことが出来ました。

(高3学年会)

中1オリエンテーション

4月入学の日から5月の中間テストまでは忙しい日が続きますが、中1学年会では「関係づくり」を大切にしてクラスや学年の活動を行ってきました。入学後にオリエンテーション①を行っていますが、4月21日(木)～22日(金)にオリエンテーション②を行いました。オリエンテーション②の1日目は、ホール・体育館などで活動しました。宗教オリエンテーションでゲーンズ先生について学び、校内の慰霊碑見学で女学院の被爆について知り、HR委員企画の学年アクティビティでは学年全体で楽しみながら他のクラスの友だちと名刺交換をして交流し、クラス活動の同級生インタビューではクラスメートのことを知り新しい自分を発見することもできました。2日目は、比治山のゲーンズ先生の墓所で墓前礼拝を行ってグリーンピアせとうちへ移動し、同級生インタビューをもとにした「自分を語る」の原稿を書き、その後クラス対抗のドッジボール大会、何でもリレー大会を行いました。オリエンテーション後には、5月7日(土)のLHRから5月21日(土)のLHR・総合の時間まで「自分を語る」をクラスのみんなの前で発表しました。入学の時にはあんなに緊張していた生徒たちも、学校に慣れながら、学校生活を楽しめるようになってきました。

(中1学年主任)

高1オリエンテーション

4月20日～21日にかけて、グリーンピアせとうちでオリエンテーション合宿を行いました。合宿の目的は「自分の将来について考える」です。高校生活のスタートにあたり、どのように学校生活を送るかをHR活動を通して考えました。開会礼拝の後、進路指導部部長の久保先生の講演で、高校生活や授業、日々の学習に必要な心構えについての話を聞きました。昼食後、各クラスに分かれ、春休みに書いた自分史や保護者の方からの手紙を読んで、自分自身を見つめることをテーマにHR活動を行いました。夜は、高1オリエンテーション初のキャンプファイヤーを行い、楽しい時を持ちました。残念ながら宿泊せずグリーンピアを後にしたE組は、その様子をGoogle Meetでライブ配信し、同じ時を各家庭で過ごしました。翌日は、各クラスで「自分を語る」の原稿をもとに発表を行いました。一人ひとりが自分自身を語り、友人の話に真剣に耳を傾けることで、将来をどのように築いていくか、高校生としてどう日々を過ごすかなど、じっくりと考えることができました。これらを糧に充実した高校生活を送ってくれると信じています。様々なことを経験した2日間でしたが、生徒と共に過ごせることに大きな喜びを感じました。

保護者の皆様には手紙を書いていただくという大切な部分にご協力いただき、心から感謝申し上げます。

(高1学年会)

生徒会春の公演

①高校演劇部

5月12日(木)に「ハックルベリーにさよならを」を上演しました。「一人一人の存在が大切。だから演劇は大変で、面白い!」ということに気づけた公演だったように思います。

今回の公演で引退する高3生の熱意と、先輩を支えようとする後輩たちの懸命さが溢れた舞台となりました。観客の皆様はもちろんのこと、公演に至るまで応援をくださった多くの方々に感謝申し上げます。

(高校演劇部顧問)

②中高マンドリン部 第42回定期演奏会

4月24日(日)にマンドリン部では第42回定期演奏会を開催しました。

第1部は、「楽しい記念日」、「憂愁」、「今と昔」を全員で演奏し、第2部は高3の8名によるアンサンブルでした。第2部で演奏した「マンドリンオーケストラのためのロココ組曲」は、指揮なしで演奏するにはとても難しい曲でしたが、8人で頑張っって息を合わせて演奏しており、その姿はとても頼もしかったです。第3部では、「セレナーデ風ガヴオット」、「リリー」、「第1小組曲」を第1部と同様、部員全員で演奏しました。「第1小組曲」は昨年11月の県大会でも演奏しており、それから練習を重ねてきた曲でした。この演奏会の最後にふさわしく、堂々と演奏する姿を皆様にお見せすることができたのではないかと思います。

この演奏会にご来場くださった皆様、支えてくださった皆様に、心から感謝申し上げます。次は7月の全国高等学校ギター・マンドリン音楽コンクールに向けて、精一杯頑張りますので、今後ともご支援のほどよろしくお願いいたします。



(マンドリン部顧問)

③高校音楽部

第38回音楽部演奏会を4月29日(金)にゲーンホールにて行いました。第1ステージは、日本語の作品。第2ステージは、生徒たちが工夫を凝らして振り付けを加えて歌った昭和のポップス作品。第3ステージは、宗教作品。と多彩なステージを繰り広げました。最後は変わらず歌い続けている「宝島」「主イエスは我が羊飼ひ」をOGの皆さんと合唱しました。特に高3生にとっては、マスクを着用して始まった高校のクラブ活動で、思うようにいかず悩んだ日々もありました。しかし16名の部員は、時を経ても変わらない音楽部のOGの皆さん、伴奏の土門先生、指揮を振って下さった星野先生と共にステージに立ち、ホールいっぱいに歌声を響かせてくれました。変わらないものと新しく作るものを大切にしながら、音楽部の歴史に新たなページを加えられたことを嬉しく思っています。

多くの方々にご来場いただいたこと、演奏会を行うにあたってアナウンスや照明、受付など生徒たちの協力を頂いたことに心から感謝します。ありがとうございました。

(高校音楽部顧問)

PTA総会

2022年度のPTA総会が5月21日(土)に行われました。この日は、午後から中1・中2・中3・高1は学級懇談会、高2・高3は学年集会がありました。

総会は、11時から始まりました。昨年度の事業・決算報告があり、続いて新年度の役員選出、事業・予算案が承認されました。毎年のことですが、女学院でのさまざまな活動はPTAの方々に支えていただいていることを実感しています。

昨年度役員の皆様、労を惜しまずPTA活動に取り組んでいただき、ありがとうございました。新年度の役員を引き受けてくださった皆様、ご多忙な中をありがとうございます。1年間どうぞよろしくお願いいたします。(中学教頭)

保健室だより(2)

6月から制服も夏服へ衣替えです。夏に向けて気温が高くなるだけでなく、湿気も高くなります。体がベタベタしたり、雨が降る日は肌寒くなったりしますので、汗を吸い取るタオルや肌着で気持ちよく過ごしましょう。

また、教室の冷房も稼働し始めます。外の暑さと教室の涼しさで、体が疲れやすくなりますので、今のうちに、軽い運動や入浴などで汗をかいて、体を暑さに少しずつ慣れさせること(暑熱順化)やこまめな水分補給など、本格的な猛暑の前に、習慣づけておいていただければと思います。

高2生と中3生では、プールの授業が始まりました。保護者のみなさまには、以下のポイントなどを中心に、お子様の健康管理・観察をお願いします。

- ①爪切り、耳掃除はしてあるか
- ②前日によく眠れたか
- ③当日の朝の体調はどうか(発熱、頭痛、腹痛、だるさ等はないか)
- ④朝ご飯はしっかり食べられたか

3年ぶりのプールの授業です。事故を未然に防ぐために、ご協力をお願いします。

(保健室)

心の健康(2)

6月の広島地方は梅雨で空気がジメジメし、気持ちも沈み、イライラしがちです。こういう時こそ、家庭で一工夫して心身の健康に気をつけたいものです。

ストレス(STRESS)解消のヒントを頭文字にそってお知らせします。

- | | |
|------------|---------------|
| S-sport | ・運動をしよう |
| T-tree | ・自然にふれよう |
| R-relation | ・人間関係を持とう |
| E-eating | ・食べることを大切にしよう |
| S-sleeping | ・睡眠を十分にとろう |
| S-speaking | ・おしゃべり、話し合おう |



1日1度はどれかを実行して心の健康を心がけてみてください。そして、「自分らしさ、我が家らしさ」を大切にしましょう。(カウンセラー)

生徒の活躍

◇中学新体操部

広島市中学校新体操選手権大会（4月24日）

団体 1位

◇高校新体操部

広島地区高等学校春季新体操大会（4月24日）

団体 1位

個人一部総合 6位 3-A D. M

個人二部総合 1位 3-A N. A

2位 2-A S. N

個人二部種目別フープ 1位 2-A M. M

◇高校水泳部

広島地区春季水泳競技大会（5月8日）

個人種目	2-E	K. K	200m自由形	7位
	2-A	T. K	200m自由形	8位
	2-B	T. K	100m平泳ぎ	7位
			200m平泳ぎ	6位

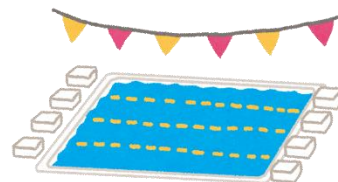
リレー種目（4×100メドレーリレー） 8位

2-E K. K

2-B N. K

2-B T. K

2-A T. K



※「生徒の活躍」について

この欄は、部活動・同好会の大会・試合結果等を掲載しています。個人については主催団体より学校に直接報告があったものを中心に、個人の報告によるものを載せています。

報告は担任を通じて書面でお寄せ下さい。内容検討の上、掲載いたします。



今月の聖句

目が手に向かって「お前は要らない」とは言えず、また、頭が足に向かって「お前たちは要らない」とも言えません。それどころか、体の中でほかよりも弱く見える部分が、かえって必要なのです。

コリントの信徒への手紙一

12章 21～22節

与論島の方言に「あみたぼーり」というのがあります。直訳すると「雨を降らせてください」という意味になりますが、人間の力では変えられない天候を神にゆだねることから、あきらめの意味を表す言葉として使われています。これは島独自の気候から生まれた言葉です。…その土地のその人々の個性は集まって一つの文化を形成します。

私たちがそうではないでしょうか？一人一人が独自の意見を持ち、趣味があり、性格があります。一人として同じ人はおらず、唯一無二の存在です。その一人が集まってクラスや学年が作られます。同じクラス・学年もありません。…世の中には様々な文化があります。考えがあります。人がいます。「豊かな社会」は私たちにたくさんの選択肢を与えてくれます。「個性豊かな社会」は「個人」として「自分」として生きていく権利を与えてくれます。

私は「自分」と「みんな」を大切にしたいと思います。

(5月10日 中学3年担当生徒礼拝より)

6月の行事予定表

1	水	夏服更衣 教育実習(6月21日(火)まで) [NC][EP]
2	木	(午前)1～4限授業 45分授業 (午後)第2次スクリーニング
3	金	
4	土	(高)県総体 (L・総) 中間テスト素点確認
5	日	
6	月	面接週間(40分授業)
7	火	
8	水	[NC]
9	木	
10	金	
11	土	るんるん女学院
12	日	
13	月	参観日 平和を祈る週
14	火	
15	水	[NC][EP]
16	木	
17	金	(中)漢字検定(中1～3) 平和を祈る週特別礼拝
18	土	45分授業 (総)
19	日	
20	月	
21	火	40分授業 (高)7限 文化講演会
22	水	[NC][EP]
23	木	
24	金	
25	土	(高)グローバル研究・成果発表会(3・4限) (L・総)
26	日	
27	月	
28	火	
29	水	
30	木	飲料水・水質検査

NC・・・ノークラブデー

※行事予定は変更になることがあります

